

(公社)秩父青年会議所主催
第11回少年少女国際使節団
In Los Angeles



ホームステイなどを通じ、子どもたちに言葉の通じない環境、慣れていない土地で行動することを体験して、環境や文化の違いや、コミュニケーションを取る大切さを学んでいただきます。

とき 7月24日(木)～30日(水)
渡航先 アメリカ・ロサンゼルス
対象 小学5年生～中学3年生位
費用 290,000円
(空港税・燃油サーチャージ別途)

申込締切 5月31日(土)
問 (公社)秩父青年会議所事務局 (嶋田)
☎22-4411

担当：青少年育成委員会委員長 北川 誠八

がんばる商店街!

見て！聞いて！遊ぼう！

チャレンジ祭り開催!

とき 6月1日(日)

午前10時～午後4時

ところ ウニクス秩父内

内容 いろいろな景品が当たる抽選会(先着350人)や、チャレンジ祭りオリジナルのゲームで高得点を目指すチャレンジ検定! など。お好みのお菓子やおもちゃをGETしよう!

チャレンジ祭りに参加しませんか

「チャレンジ祭り」は、秩父の農産物や地域特産品の魅力をより広く伝えるため、生産者や秩父の商店主が消費者とふれあひながら

自社の商品を販売・PRできる地域参加型のイベントです。商品のPR、地域情報発信まで、秩父周辺の消費者の方ももちろん観光客の皆様にも、ご自慢の一品をお届けください。

出店条件 秩父および秩父を中心とした周辺地域に関連する生産者、商業者、団体等。

※その他詳細は、実行委員会までお問い合わせください。

問 チャレンジ祭り実行委員会
☐cf.unicus@gmail.com

【予告】

次回ナイトバザール

とき 6月21日(土)午後7時～サンバがくるよ!お楽しみに!

地域包括
支援センターだより



介護予防で
いつまでもハツラツと

問 秩父地域包括支援センター
☎22-2582

安心・安全なまちづくり
大雪に学ぶ情報の大切さ

今年2月、秩父で史上最多の98cmの積雪を記録しました。交通網のまひ、道路の通行止め等による孤立集落の発生、停電、断水などの被害が発生し、生活への影響も大きいものとなりました。このように想定外の事が起きたとき、誰もが不安になると思います。特にひとり暮らしの高齢者や高齢者だけの世帯の人は、何らかの支援が必要な人、服薬治療している人も多く、体調不良などを起こしやすい、より不安が大きくなりやすい状態です。災害などの発生時には、その人に応じた配慮や支援が必要となります。

高齢者の不安を軽減し、被害から守るためには、「どんな状態なのか」、「必要なものはなにか」とい

た情報の収集と伝達が必要です。地域の中で、普段からの付き合いや交流があることは、こうした災害などのときに大きな役割を果たすと言われていきます。地域の皆さんには、日ごろから地域の高齢者の人と交流を持ち、その人の生活状況を理解していただくことが大切です。また、高齢者の人も、日ごろから食べ物や薬の備えや、地域の人の交流を心がけ、隣近所の人に自分の様子を伝えておくなどしましょう。

今回の大雪でも、介護保険事業所等では、利用者宅を訪問し、安否確認を行っていただきましたが、地域の中でも町会役員、民生委員、地域の皆さんが高齢者の安否確認や情報の収集と伝達に取り組んでいただき、避難救助、物資や薬の配布といった支援、また高齢者の不安な気持ちを軽くすることができました。普段から、自分の地域の人の情報を「集める」そして、「伝える」ことのできる環境をつくっておくことが、災害などのときにも落ち着いて安全に過ごせることにつながります。

地域包括支援センターでは、地域の皆さんに高齢者の見守りをお願いしています。日ごろのあいさつや声かけなど、小さいけれど温かな心がけから、安心・安全なまちづくりをお願いしたいと思います。